

重心動揺検査

検査方法

目を開けた状態と閉じた状態で1分ずつ測定器の上に立って、ふらつき程度・性質・方向を測定します。

検査時間

約20分です。

その他・注意事項

- 指輪や時計、ポケットの中身など、左右のバランスが崩れる物は、取り外して検査します。
- 検査後、気分が悪くなられた方はお申し出下さい。
- めまいが激しく立位の保持が困難な場合、検査できない事があります。

